

司会 北原マキ

ドクター・ジョン・ディマティニー

ハロー、ドクター・ディマティニー。

視聴者の皆さんに自己紹介していただいてもよろしいですか？

皆さん、ドクター・ジョン・ディマティニーです
私はフルタイムで世界中を飛び回って研究と執筆、教育しています
それを46年続けています
本の出版や映画に出演するといった幸運にも恵まれました
その1つに『ザ・シークレット』があるのですが
あなたもご覧になったかもしれませんね
それから世界中で76種類のセミナーをしています
もうかれこれ65カ国になりましたか
それを何年も続けているわけですが
日本に来るようになってもう久しいです
既に数千人の方々と出会い
メディアの取材なども受けましたよ
とにかく常に飛び回っているんです
"ホテル"が私の住まいと言ってよいでしょう
移動、研究、執筆、教える そんな生活を1972-3年からずっと続けています
幼少期に学習障害があったことが強い動機となって
それを克服した今、同じように学ぶ機会が少ない人たちに教育を施したいのです
今日、幸運にも私は政府機関、企業、学校、著名人といった様々な職業の人たち
と機会を得ています
そうすることが大好きなんです。だから毎日そうしているんですね。

ありがとうございます。

ドクター・ディマティニー。ぜひ『引き寄せの法則の真実』について話を聞かせてください。

確か科学的裏づけを持って証明できると伺ったのですが

ええ、私は人は誰もが価値観の優先体系を持って生きていると考えています
人生で最も価値が高いもの、そして価値が低いものといった
人は、自分にとって真に重要なことをもとめて行動するときには
脳が活発になり、そのチャンスを捉え、迅速に意思決定し、そのチャンスを効果
的効率的に活かす行動をとることができます
ただし、重要とすべきことではなく、真に重要なことがポイントです
引き寄せの法則は、私たちが環境をしっかり観察しているとき、人生に起きるシ
ンクロです
そうして観察する中で、自分が真にもとめていることと合致しているものを活か
せばいい
その結果として、行動し、物事が成就するというわけです
人生には共振とかシンクロがあります
それだけではなく、私たちの脳は、チャンスを見つけ、そのチャンスを生かし、
チャンスをモノにするための行動をとるようにデザインされています
私たちが立てた目標が、本当に真にありのままの自分、真に重要なことと合致す
るとき
引き寄せの法則と人生の出来事にシンクロが起きる確率が高まります
そして達成するレベルも高まります
しかし重要なことではなく、こうあるべきだというものを目指した場合は、そ
の効果は減じ、インパクトが弱まります
だからこそ自分にとって真に大事なことを目標として立てることは本当に重要で
す
それが脳の機能を最大化し、チャンスを活かすことにつながります。チャンス
は、私たちの周りに常に存在しているのですが、(多くの人は)見えていません
(目標が真に重要なことと)合致しているときは、それが見え、意思決定がで
き、行動することができます

書店には数多くの引き寄せの法則関連の書籍がありますが、それら
のほとんどが祈りであったりアファーマーションを紹介するもので
すが、あなたの教えていることは違いますね

私たちが何を言い、何を見、何を考え、何を感じるか、が影響を持つことは間違
いありません。
特にそれらは、他人と交流する中で、影響を持ちます

大事なことは、真に重要なことではないことを目標にしたために、目の前にありながらも、そのチャンスが見えないことがあるということです
ある人が私にこう尋ねたことがあります
"どうして郵便受けに100万ドルが現れないのか?"

私はこう答えました
"もしも本当に自分が100万ドルをもとめているのだとしたら
あなたは同じくそのために人々に貢献したいという思いを抱くはずで。それが
収入源となります"
多くの人は現実的な目的ではなく、ファンタジーをもとめて奮闘しています
現実的な目的とは、(認識が) バランスがとれていてあなたの価値観と合致して
いるものです。それが引き寄せの法則を起動させるのです
チャンスが見えると、次に人や場所、モノ、出来事などがシンクロして人生に現
れるので、それを活かすことができます
だからこそ本当の目標を持ってください。現実的な時間軸、現実的な目的、そし
て本当に自分にとって重要なことです。
そのとき、引き寄せの法則は、あなたの最良の友人となってくれるでしょう

とても興味深いお話でした。私たちはよく夢や目標について語りま
すが、それがファンタジーであることが多いということですね

ところで、クライアントにはビジネスオーナーや有名なアスリー
ト、ハリウッドスターがいらっしゃると聞いています。これまでど
らくらいの人数の方に教えを説いてきたのでしょうか？
確か50年、60年でしたか？

46年です。
実は、私は細かく記録をとるタイプの人間なんですよ。
講演したときは、聴衆が何名いたのか記録しているんです。
ラジオやテレビ、新聞、雑誌、映画、ビデオ、ポッドキャスト、ウェビナーなど
すべて記録しています
目標を達成したいと本気で思うなら進捗を把握して、達成するための適切な行動
をとる必要があります
ラジオやテレビ、新聞、雑誌、ポッドキャスト、ウェビナーを合わせると50億人
になります
ただ、ライブ講演の聴衆だけで言えば500万人でしょうか
これまでの全ての教材やメディアを使って、番組にもよりますが、時には30分、
1時間、10分の番組で9,900万人とか2億5千万人、2千万人の人にリーチすること
もあるわけです
もちろんそれらが与える影響は、ライブ講演やマン・ツー・マンのセッションと
比べれば小さなものとなりますが
何をとおして行うかで、人数は変わります。講演だけなのか、教材やメディアも
含めるのかで人数は大きく増えます

ドクター・ディマティエニ、重要なことは自分が本当に何をしたい
のか、人生で大切なことは何かであり、目標や夢は価値観とリンク
していることなんですね？

そのとおりです。誰もが価値観の優先体系を持っています
人生で最も重要なこと、そして重要でないこと…
最高価値に生きることが本来ですから、私たちは自発的にインスパイアされ行動
します
少年がビデオゲームをするのに、他人から動機づけられたり指図される必要はあ
りませんね
しかし低い価値観に関しては、宿題とか部屋の片づけなど動機づけが必要がある
かもしれません
もしも外部からの動機づけを必要とするなら、その人はそれに注力しないでしょ
う。規律を守らず、信頼に及ばないでしょう
本当に最高価値=人生で最も重要なことに合致していることをするなら、その人
は自発的に行動します
この(最高価値に合致した)領域こそが、上手くいき達成できる領域です。
その領域に合致した目標を立てると、全脳がフル回転し、脳の最も優秀な部分が
目覚めます
それは潜在能力を最大限に発揮し、偉大なことを成すアドバンテージとなります
偉大なことを成すための1番目のステップは
自分の最高価値に合致した真の目的を目指すことです
真に重要でないことに時間を無駄にはしてはいけません

自分の価値を貶めるだけですから
自分にとっての真に重要な価値観を見つけたら
それに合致した目標を定めること
または、もし既存の目標を達成したいなら
その目標が自分の最高価値をどのように役立つかリンクを見つけることです
誰も会社のために働こうとはしません
誰もが自分の最高価値を満たすために働きたいのです
自分の職責が最高価値を満たすのであればやる気が起きます
日々の行動が最高価値に役立つのがわかれば、人生にやる気をもつでしょう
最高価値は非常に重要です
日常が優先事項、最高価値と無縁であれば、毎日が価値の低い無駄なことで埋められ、それはあなたの価値を貶め、エンтроピーつまり崩壊します
だからこそ自分の最高価値を知ることがとても重要です
それに合致した目標を定め、すべての行動をそれとリンクさせ、自己価値を成長させ可能性を広げ、地球のために偉大な貢献をするために、日々を最高価値を満たす予定で埋めることです

わあ、わたしも自分の最高価値が何か知りたくなりました

とても興味深いです。視聴者の皆さん、いや、このわたし自身がもっと詳しいことを知りたくなりました

わたしたちの誰もが価値観の優先体系を持っているということでした

どうすれば自分の最高価値を知ることができるのでしょうか？

どうすれば最高価値を見つけることができるかということですか？

私は40年以上、この価値観について研究してきました
通りを歩いている人に"あなたの価値観はなんですか？"と尋ねても何も答えられないか
"え〜っとお…正直…、真実… 誠実… 平和…"
といった社会的理想を語ることでしよう
彼らの答えは母親や父親、宣教師、教師、文化や伝統、慣習的に"こう言いなさい"と言われてきたものです
私はそういうことには興味ありません
それが必ずしも人生に示されるとは限らないからです
私が知りたいのは、人生が現しているものです
人生で現していることが大事なのです
そこで、空間を占めているものは何か？大事なモノは身近におき、そうでないものは遠ざけるからです
それから時間の使い方。本当に価値ある事柄については、時間を作り、見つけ、費やすからです
何が活力を与えるか？価値あることをすると活力が溢れ、そうでないことをすると活力が減じます
お金を費やしているものは一 お金（の機会）を見つけ、稼ぎ、使う。時間をかけて手にしたお金を他の大事なものに使い果たす人は、お金は重要でないわけです
それから整理されているものを見ます
価値の高いことに関しては秩序があり、低いところはカオス状態になります
規律があり信頼できる場所も見ます
価値が高いところでは、行動が伴います。大きな目的があれば、手段は自ずと決まり、それを実現します
人生で望むことについて、何を考え、何を想像するか、自分に言い聞かせること、そして証拠があるものを見ます。証拠が無いものはダメです。
実現していないのもダメです。
これは否定的なセルフトークや思考のことではありません。
あなたが建設的なことを考え、イメージし、言い聞かせたことで現実になっているものです
それから他人と会話していることを見ます。通常、自分にとって大事なことを他人と話すものです。
ゴルフはどうだった？ 商売はどうだい？ 学校はどう？ という感じです
それから何にインスパイアされるか？ どんな人がインスパイアさせるか？ どんなことに感動の涙を流し、インスピレーションを感じるものは何か？を見ます
さらに一貫して持ち続けている目標のうち、現実になっているものを3つあげてもらいます。証拠を知りたいのです。ファンタジーではなく証拠です

最後に何を研究し、読み、学び、知りたいかを見ます。書店に行ったときどのコーナーに行くか、Youtubeでどんな動画を見ているか、それがその人の価値観を表しています

これらの13個の質問について、それぞれ3つ、全部で39個答えてもらいます

答えによっては何度も繰り返し出てくるものもあるでしょう

重複して出てくる最も頻度が多いものが第一優先、2番目に多いものが第二優先の最高価値となります

ファンタジーや願っているだけのものではなく、実際に人生に現れているものを基に最高価値が決まれば

そこからクライアントの人生と一緒に編成して彼らが自発的に最高価値を満たすよう手助けします

そうすることで彼らが自己価値を拡張し視野を広げ、全脳をフル回転させて、平凡ではない、もっとすごいことを成し遂げます

そのためには最高価値を見つけることが非常に重要になります

なので私は必ずそのための時間をとります

私のほとんどのプログラムで、そうしています

それが素晴らしいことを達成する起点となるからです

とても興味深いです。というのも多くの人が目標を定める時、外に對して目を向けています。

自分の内側を見つめ、自分の行動や思考について見つめようとしません

わたしにとってはとても新しい視点です

人生が私たちの価値観を現しているなんて…

私が大きな事を成し遂げている人たち、壁にぶつかって奮闘している人をインタビューしてわかったことは…

前者は最高価値に合致したことを目指し、後者はファンタジーやこうあるべきというものをもとめ、社会で頭角を表すのではなく、社会に従う生き方をしています

最高価値に生きている人は、世界に貢献し革新を起こし頭角を現します

一方は他人の価値観に従属し、他人に合わせ、他人から拒絶されることを恐れます

本来の自分ではない、ブレーキとアクセルを同時に踏むようなもので、なにも達成せず終わる

自分に自分らしく、自分にとって本当に価値あることに生きる許可を与えることはとても大事なことです

そうして多くの人にサービスを提供する

好きなことをして多くの人に奉仕する。朝目覚めて、あなたのサービスを待ち焦がれている人たちに奉仕することを待ち遠しく思う

とてもやりがい満ちた人生です

それはとても重要な鍵だと思います

他人からの動機づけを必要としないわけですよね

私は動機づけはまったく必要としません

価値の低い料理や車の運転には、動機づけを必要とするかもしれませんが…

研究や執筆、旅行、教えるといった分野については、46年間、誰からも動機づけられたことはありません

動機づけを必要としない分野を見つけることです

優先事項、最高価値に従って、他人を助け公平な価値の交換として収入を得る

好きなことをして報酬を得る

休暇と仕事と同じになる

これこそが人生をマスターすることであり

この人生こそが、あなたが朝起きるのを待ち遠しくなる人生です

1つ質問があるのですが、私たちは価値観の優先体系を持つことはわかりました。そして最高価値をもつことも

そこで、ドクター・ディマティエニの最高価値とわたしの最高価値や優先体系が同じってことはありえるのでしょうか？

この世界は、1つの極端からその逆の端へと実に様々な価値観のスペクトラムで彩られます

言語に同義語と反意語があるように人も類似の価値観と異なる価値観を持ちます

この世界はそうした価値観をすべて必要としています

家族や子育てに献身的な人、社交や政治に献身的な人

美容や健康に献身的な人、ビジネス、お金、社会性、知的探求、スピリチュアル、人々の期待に応える…

価値観に良いも悪いもありません
たとえ似ている価値観があっても、まったく同じということではなく少し似ている
まったく正反対であったり、よくあるのは…
結婚した相手が自分と正反対の価値観を持っている
それをからかうことがあっても、そうやって人は成長します
そうしてこそ人は成長するのです
もしまったく同じ価値観を持つ人が二人いるとしたら、一人は不要です
必ず何かユニークなところがあるので
指紋や網膜のパターンのようにです
私の価値観は決して他人のそれと同じではありません
微妙だったり違いがあります
1番目の価値観が"仕事"と同じであっても、やっている仕事は違います
価値観の本質は、微妙に違っていたり、他人とはまったく異なる、そしてすべての
価値観を世界が必要としていることがわかります
良い悪いではなく
ただ価値観というだけのこと
多くの人は、自分の価値観が正しく、他人のは間違っていると思いがちです
しかしすべての人が必要とされている
世界は、世界中のさまざまな価値観のすべてを必要としているのです

なるほど。わたしはよく友人と、私たちって似てる〜とか同じこと
としてる〜って言うことがあるのですが、実際にところは、私たちが
一人ひとりユニークなんだということですね

かなり以前、アメリカのテレビ番組"トゥワイライト・ゾーン"で主人公が朝目覚
めてこう言ったのです"みんなが自分と同じであつたらいいのに"
なぜなら、彼は毎日ストレスを感じていて、誰もが自分のようにすれまいと思
っていました
翌朝にあると、誰もが彼になっていたのです
その日の終わりに、彼はこう言いました
"みんなが以前の状態に戻ってほしい。みんなが自分と同じなんて拷問だ"
この世界、どこへいっても皆、自分ばかりがいるとしたら、それはあなたがど
んな人であつたとしても拷問のように思うでしょう
世界は完璧なスペクトラム(彩)を必要としています
それが人を成長させ、イノベーションを起こし、学習させます
人は誰もがユニークな指紋、価値観の構造、優先体系を持つのです
そうした異なる価値観を持つ他人を認めて、どのように表現し、会話すること
が、コミュニケーションの習得であり、それが人生をマスターすることなのです

私たちはユニークな最高価値、価値の優先体系を持つということが
わかりました
クライアントの中には、充実した人生を送り、人生のマスターと
なった方が多くいらっしゃると思います。
そうした事例を聞かせていただきたいのですが、例えば、富の構築
の面で成功されているクライアントの話をシェアしていただけます
か？

いいですよ。大勢いますが、許可をいただいていないので名前は申し上げられま
せんが
ロンドンの男性です
彼は映画のプロデューサーです
私が彼と会った時、彼はまだ映画プロデューサーではなく、映画をプロデュース
したいという夢を持っていたのです
そこで私たちは一緒に彼の価値観を見つめることにしました
彼の人生に現れているものを観察しました
彼は自発的にビデオを鑑賞し、ビデオ動画を制作していました。しかし彼は本物
の映画を制作しなかった。
そこで私たちは一緒に、彼がもっとも生産的でいられるよう価値観の優先順位に
従って人生を再構築しました。
価値観に従って生きることで、彼は成果をあげはじめました
そして2-3年度に最初の映画をプロデュースしたのです
はじめはいつか叶うだろうという思う程度だったのですが、2-3年後に映画の
プロデュースを実現したのです
私は彼の映画のプレミア公開に参加しました
映画が公開される過程で、彼はいくつかのことをするのをやめたのです

映画をプロデュースするようになって、彼はこれまで稼いだことがなかった額の収入を得るようになりました

彼はそれをするために早起するのが待ち遠しい、それがやりたくてたまらない
エネルギーはみなぎり、達成するレベルも上がり、やりたいことをすると熱意があふれます。彼のその熱意に魅了されて彼を助けたい人が集まってきました
収益が上がり、チャンスが増え、

スターウォーズに関わり著名な映画プロデューサーと仕事をするようになったのです

彼は。以前、やりたくないことをして奮闘していた頃とはもうまったく異なるキャリアを歩んでいます

彼は価値観の優先体系を明確にし、それをもとめました

彼は日々の予定や行動に優先順位づけをし、優先順位の低いものは誰かに任せました。その結果が映画プロデューサーです。

それに要した期間は合計で4年半です。

そして5年経った今、彼は素晴らしい仕事をしています。

多くの人が、まだ人生に優先順位づけすること、そして優先順位の低いことは他人に任せることで自己価値が高まるということに気づいていない

その良い例として

オーストラリアのある人が、月収\$40,000でそれが彼ができるすべてだと思っていました

毎月\$40,000、\$40,000と3年間もそれが彼ができるすべてでした

でもあるとき、彼は気づいたのです。自分は父親の言うなりであったと

彼の父親がこう言ったのです

"ある一定以上のお金を稼いでいる奴は全員詐欺師だ"と

彼はその信念に基づいて行動していたわけです

そこで、私たちは価値観のリンク付けに加えてディマティニ・メソッドをしました

彼の信念を制限していた彼の父親の信念体系を取り除きました

そして富を構築することが彼が多くの人々に貢献できる力を増大させるというリンク付けをしました

結果的に2ヶ月で月収が\$200,000に増えました。

彼は自分を制限していた信念から解放されたからです

裕福になってはいけないという権威への従属を取り除いたのです

そして、裕福になるための行動ステップをリンクすることで、これまで見えていなかったチャンスが見えるようになり、行動したのでした

このように自分の価値観を整理し、重要な価値観を最高価値と合致させて順位を高める。

そして毎日の行動の意欲を高める

多くの人が、自身の行動を他人と比較してジャッジしています

そうではなく自身の価値観と行動を比較することです

そうすることで経済的にもビジネス的にも優れた結果を生み出します

私はこのことを人生のすべての領域で見してきました

自身の価値観とリンクさせることでどんな人生の領域でも力を与えることができます

わあ、ところで彼とお父様の関係に興味があります

彼は父親を見上げてはいたのですが、それまで連絡をとっていませんでした

彼の道徳的信念はありましたが、彼の父親はその一定レベルの経済状態に達したことはありませんでした

彼が父親へのチャージを取り除いて見上げていた父親を対等の目線においてからは、彼らは以前と違ってより深く交流するようになりました

彼らは見上げる関係ではなく親愛を感じダイナミックな関係になっています

彼は父親に対し憤慨してながらも別の面では父親を見上げてもいたわけです

メソッドによって彼をブロックしていたものが解放されたその瞬間、彼の行動計画が彼の最高価値とリンクし、彼は一気に行動を始めたのです

彼は以前とは全く異なるゲームをプレイしていますよ

私はこれまで何千人もの人に、富を構築する価値観を高める方法を示し、実際にそうになりました

一般の人々に経済的に自立したいですか？と尋ねれば

彼らは手をあげて"はい、もちろん、そうしたいです"と答えます

しかし彼らの行動を観察すると

彼らは消費するものを買ひ、価値が減じるものを買っています

価値が上昇する資産を購入していません

長期的に価値が上昇する資産に価値を認めない限り、彼らは目の前の即時の満足をもとめ消費財を買ひ、他人のブランドの傘を借りて生き、自分を矮小化します
そういう人は、財政的にうまくいきません

そこで私がすることは
彼らの行動ステップを価値観のリストを使って富を構築するものに移行します
これまで高位の価値観を低位にし、価値観の構造を変えるのです
そうすると突然、その人はチャンスが見えるようになり、そのチャンスを活用して富を構築する機会を得るのです
これまで何千人もの人がそうしてきました
価値観は大きなインパクトを持っていて、価値観の優先体系が運命、あなたの経済的な運命を支配するのです
お金は、経済を循環してお金をなんとも思わない人から大事にする人の方へと向かいます。
お金を大事にしない人のところへはお金は行きません
人を大事にせず、自分自身も大事にせず
富の構築に価値をおかないのなら、富は構築されません
人に奉仕することに価値を置くとは、人を十分にケアし、人々が本当に必要としているニーズを満たすために行動するという事です
自分を大事にするとは、自分がお金を持ち、お金を得て、その一部を富を構築するために貯蓄するのにふさわしい。
私はお金の奴隷ではなく、私はお金のマスターであり、お金のために働くのではなく、私のためにお金が働いてくれると言えることです

わあ、すばらしいです。では、この場合はどうでしょう
家族関係やパートナーシップに課題を持つ人が多いと思います
家族との関係、パートナーシップでの成功例をお聞かせ願えないでしょうか？

私のブレイクスルー・エクスペリエンス・プログラムでよくあるのが、愛人のケースです
本当に多くて毎週末このケースを扱います
1年に43回ブレイクスルー・エクスペリエンスをしているのですが、必ず1度は愛人に関して相手への批判や自分が騙されたといったケースがあります
その度に私は彼らに新たな視点を与えます
人は、誰も理想や宗教観、国家観に従うとはしないということ
現実には、人は自分の最高価値を満たそうとします
他人にコミットすることはありません
誰かにのぼせあがっているときは、そう思うかもしれませんが
教会や国を前にすると、そう考えるかもしれませんが
しかし、実際には人は自分自身の最高価値を満たそうとします
私はこのように言います。もしもあなたを愛してくれている奥さんやガールフレンド、夫がいて
あなた自身は上手くいっている
でも、相手が望んでいることをあなたが満たせないのなら、誰かにそれを満たしてもらおうべきだと
ここで私が聞きたいのは
相手が満たされていない価値観は何か？
そしてどうすればその価値観を満たせるのか？
あなたにその気がなく、またできないのなら、他の誰かがそれを満たしますよ
私は彼らにこう説明します
相手はあなたにコミットすることはありません
相手は自身の価値観にコミットします
誰も作り話を聞きたいとは思いません
私たちが抱く幻想は、現実の邪魔です
多くの人たち、男性、女性が相手に対して、こうあるべきという幻想を抱いています
そして愛人に対しては幻想の外見だけをもとめるので、その愛人はありのままの自分を愛されているとは思えないでしょう
そうするとしばらくして、その愛人は誰か自分のことを愛してくれる人を探すでしょう
誰もがありのままの自分を愛して欲しいし、感謝されたい、つまり自分の価値観を…
人間関係において愛と感謝を感じなくなると、それを誰か他の人にもとめるようになります
私はこのことをダイナミックなタンゴと呼んでいます
相手が自分に何をしたかではなく、お互いが価値観に基づいたコミュニケーションを学んだからです

大事なのは、パートナー、ボーイフレンド、ガールフレンドの最高価値は何かを見つけないこと、そして相手のそれが自分の最高価値をどのように満たしてくれるか？自分の最高価値はどのように相手の最高価値を満たすだろうか？

この答えが見つければ、あなたは一人よがりのコミュニケーションから対話をするようになり、相手に感謝しはじめるでしょう

そして相手を正そうとしなくなります

人間関係の多くが、相手を愛するのではなく相手を正そうとするものになっています

だから自分を愛してくれる誰かをもとめるようになるのです

しかし、相手のことをありのまま愛すれば、相手もあなたを愛するようになります

このように価値観はすぐ使えます

こうしたことがブレイクスルー・エクスペリエンスでは1度だけでなく何100回も起きます

ブレイクスルー・エクスペリエンスでは、ディマティニー・メソッドを使って人生の重荷をおろす方法だけでなく価値観についても教えています

もっとも重要な学びの1つです

他人との意見の衝突や相手と距離を感じるのには、お互いが相手の価値観が自分の価値観に役立っていることが見えないからです

お互いの価値観が相互に役立っているかを問いかけることが対話とコミュニケーションの糸口となって、人間関係を救済します

何百ものカップルが、最初は口も聞かず、セミナー会場の両端に座っていました。

しかしワークをとおして、それまでお互いに相手の価値観に基づいて会話をしていなかったことに気づき、最終的にはお互いにハグしました

すばらしいです。今、既存の関係についてご紹介いただいたのですが、これはどうでしょう？

個人的には、これから理想の相手、夫を見つけないかと思っています何か事例をお持ちですか？

私が大阪から東京に向かう新幹線の中での話です

確か数年前の出来事です

隣の席に女性が座っていました

彼女が私に同じような質問をしたのです

"ドクター・ディマティニー、ただのデートの相手ではない、人生を共にする家族となるソウルメイトとなる相手を探しています"

"アドバイスしてくれませんか？"と

私は彼女に次のことをするよう伝えました

これは私自身もいろんなケースで行なっていることです

先日もこちらに来る途中でやったばかりです

私は彼女がもめていることを紙に書き出すように伝えました

今夜、あなたがもめていることを全てリストアップするようにと

パートナーにもとめるプラス面の特性、行動、しない行動をすべてリストアップします

10個、20個、30個、40個、50個、それ以上になるでしょう

次に、それと正反対のことをリストアップします

なぜなら誰かから親切や寛容を受けると、誰かから冷酷でケチなことを受けるからです

片面だけを持つパートナーなどいません。片面だけの人間は存在しないからです誰かに"あなたは常に親切で、冷酷なことは1つもない"

"常に優しく、意地悪なところは1つもない"と言えば

それは真実ではありません。逆に"あなたは常に意地悪で、優しいところは1つもない"

あなたは常にケチで、寛容なことは1つもない"というも真実ではありません

両方の面を持つ人であればいくらでもいます

それが現実であり、それならば実現可能です

なのでまずは、もめているものを全てあげる

次にその反対

そうしてリストができたなら、周りを見回して、今、それらの特性を示している人を探します。

今、ですか？

きっと驚くと思いますよ

私はこれを何千回もやってきましたから

これを注意深く行えば、今の人生には自分ももめているすべてが既に存在することを知るでしょう

ただし、それは複数の友人や同僚、家族といった異なる人々であったりします

何も欠けているものはないことに気づくと
絶対に手に入れたいという考えが、自分は既に持っていたという認識に変わります

1人ではなく、複数の人に分散しているのですが、それには理由があります
以前に一人のひととの関係性において、辛い経験をしたからです
一人のひとと付き合うことイコール辛いという心の傷となっています
そのため無意識に、同じことにならないよう避けます
そうした畏に陥ること、抑圧も争いも避けたいので、自分が望むものを複数の人に分散するのです
何も不足していないことがわかったら、ディマティニー・メソッドで以前に受けた傷に関係した感情的な重荷を解消します
その為に、過去の体験を詳細に見ていき
自分が避けようとしていた苦痛（の体験）が、どのように自分がもともとめているものに貢献しているか認識する
そのことに気づけば、傷は癒え、無意識レベルでそれを避けようとするのがなくなります

複数の人ではなく一人のひとと関係を持つことを許可します
私たちのマインドは、一人から傷を負うと自動的に一人から複数へと分散し、それが癒えると複数から一人へと戻ります
以前一緒に働いていた女性がいたのですが
彼女の場合、以前一人の男性と交際していて
とてもハンサムだったそうです
しかし、遊び人で常に女性を追いかけていた
別の男性と付き合った時も苦痛を味わったそうです
お金持ちの男性だったそうですが
彼は彼女が働くのをよしとしなかったそうで、彼女は仕事を辞めることになりました
また別の男性は、とても賢い人だったのですが
彼は常に自分が正しいとなるまで彼女と議論する人だったそうです
こうした経験のいずれもが苦痛でしたので、彼女は無意識にそうした男性を避けるようになっていました
それらの特性が複数の友人にあるときは、彼女は常に自宅に戻って、そういう問題と向き合うこともなかったのです
何も欠けたものはありません
あなたが真にもともとめている価値観の中に存在します
そのことに気づいて、傷を癒すことで、一人の形に戻ります
1つを得ると複数の形を、複数を得ると1つの形を、と、自然はそういう組み合わせを持つようです
健全な交際は、一人の親密なパートナーを持つと同時に他の異なる特性を持つ複数の友人を持つことです
それが健全な状態ですが、一人のひとと交際したいのであれば、まず過去の特定の相手との傷を癒すことです

そうなんです。わたしも必ずやってみます

この2年間で確か7人の女性が、このエクササイズをして3週間以内にパートナーを見つけました

とても興味深いお話をありがとうございました。とても感じ入りました
ところで多くの人が抱えている課題として
短期間もしくは長期の目標を持つけれども、途中で諦めてしまう、
というのがあります
引き寄せの法則などの書籍を買って学んでも夢を叶えられない人も多くいます
どうしたらよいのでしょうか？

私が常に価値観を基に指導する理由はまさにそこにあります
それは日本だけでなく世界中でも同じなのですが
人はファンタジーを追いもとめます
目の前のすぐに手にできる喜びをもとめます
重要だと思っていることをもとめているようで、人生にそれが現れていない
経済的自立を望んでいるか尋ねれば、誰もが手をあげます
しかし、彼らのお金の使い方を見れば、彼らは経済的自立よりもモノを買うと
いった即座の満足をもとめているのがわかります
人はこうありたいと言いながら、実際の生き方に差がある理由を研究した結果、
それが価値観にあることがわかりました
引き寄せの法則は、価値観に基づいていると私は確信しています

設定した目標が最高価値に基づいていないと
先延ばししたり、躊躇やフラストレーションを感じ、燃え尽き、退屈し、続ける
ことができないでしょう
価値観に紐づかないものをもとめる時は、充実を感じられない
不満のときは、何か直ぐに満たされるものをもとめてしまいます
衝動や強迫観念、即時の満足は、最高価値を満たさない副産物としてみられる中
毒的行動です
立てた目標が、何かに対しての反応、つまり・・・
他人を見て、"あの人がみたいになれたら""あの人がいいなあ"というのは
他人のモノマネであり、自分ではなく他人になろうとすることです
しかし、最高価値に基づいたありのままの自分は、どんなファンタジーよりも強
力で力を与えてくれます
人生に現れている自分の価値観に合致した目標を設定すると、即座に行動に移し
ます。そのためのモチベーションなど不要です
重要だと言いつつもそれを思い出させてくれたり行動に動機を必要とするな
ら、その重要と言っているものは本当は重要ではないのです
そういう目標を見つげると、より広範のスペースと長期の時間軸、そして忍耐を
持ちます
それを実現する過程の苦痛と喜びを耐えます
立ち止まることはありません
それをするための朝が待ち遠しくなります
そのための創造的なソリューションを思いつきます
挫折や障害があっても、それをフィードバックやチャンス見て、立ち止まるこ
とはありません
重要だと言いつつも目標の途中で立ち止まるようでは、それは本当に重要とは
いえません
もし諦めるようであれば、それが動機として十分ではない
他にもっと続けることのできる重要なことがあるのです
だからこそ本当の価値観、最高価値、そしてバリュー・ファクターを知ることが
重要なのです
それを知らないと、容易に他人に左右されてしまいます
自分が力を持たない分野は、誰か他人があなたを支配します
あなたが知的分野に明るくないと、（その分野は）他人に言われるがままに考え
ビジネスの分野に明るくないと、（その分野は）他人に言われるがままにするし
かない
お金の分野に明るくないと、あなたの価値は他人の言い値となる
人間関係の分野に明るくないと、他人に言われるがまま、ただ座して巽にはまる
だけ
社交に明るくないと、宣伝されたとおりに生き
健康に明るくないと、言われるがままに臓器をとられ薬をとられる
スピリチュアルの分野に明るくないと、言われるがままの教理に従うことになる
しかし、自分の最高価値に従って力をつければ、自分の運命のマスター、船長と
なって舵をとって意思決定する、決してあきらめることはありません
自分にとって重要でないことをすると、それを諦める運命にあります
自分が本当に重要なことをするよう、諦めるようにデザインされているので
多くの場合、人が何かを諦めるのは、他人の配下になったり、他人の期待や価値
観を自分のものとして受け入れ
他人になろうとし、結局それが意味がないことだと知り、取り戻そうとするから
です
自己価値を低める思考、疑念、不安、欲求不満を抱くのは、あなたももめてい
ることが最高価値とリンクしていない、最高価値ではないということ伝える
フィードバックなのです
軌道修正ができたなら、実際にそれらが明確になったなら
あなたの活力、エネルギー、推進力、一貫性が向上し、信念が拡張し忍耐力など
すべてが向上します
だからこそバリュー・ファクターはとても重要なのです
それゆえに私の全てのセミナーで、バリュー・ファクターについて言及し、それ
を中心に教えています
なぜならそれは人々が見落としている礎石だからです。皆さんそのことを感謝し
ます

日本では仕事に疲れ、職場にはストレスを感じている人が多いので
すが、そのメソッドがソリューションとなると思いますが
目標と最高価値をリンクさせればいいんですよね

私に合った最高価値に合致した目標を持ち、それに基づいた人生を送っている人は、1日に平気で18-20時間働きます
エネルギーが不足するなんてことはありません
私も週7日間興奮しっぱなしです
自分が好きなことをするのにエネルギーが不足するなんてことはありません
頭を壁に打ちつけ、自分ではない誰か他人になろうとしているなら、他人と比較しては常にジャッジし、自分を打ちのめすことでしょう
なぜなら、あなたはファンタジーに生きようとし、疲れ切るからです
疲労は、あなたの優先順位が間違っているというフィードバックです
優先順位を正せば、元気を取り戻します
世界最大手の人材求人会社であるドレイク・インターナショナルを経営する友人、彼は90歳近くになるのですが
週6日、1日16-18時間平気で働いていますよ
好きなことをしているとき、働きすぎということはありません
しかし、好きではないことをしてしまうと、奮闘しては休憩をとらなければなりません
その場合、心血管系の問題、サイトカインや炎症反応、良性のストレスではなく悪性ストレスになるかもしれない
良性ストレスは、健康を促進し、悪性ストレスは病を促進します
最高価値に生きると、自己価値が高まり、純資産が増え、新しいチャンスに恵まれ、活力が溢れ、エネルギーが不足することなく、やる気をもって仕事に臨み、子育てにも影響します
私が前にアフリカで会った女性は17人の子供を育てていました。彼女は政治家で、7人の大統領に仕えました。
彼女は常にエネルギーが豊富でしたが、それは彼女の最高価値に合致していたからです
彼女は自分がやっていることが大好きでした
そしてそれこそが、私がプログラムで皆になってほしいことなのです
私のセミナーや書籍、すべては皆さんがそうなるためのものです
朝起きて何かするのにモチベーションが必要だとしたら、自分のミッションに気づいていないことになります
ミッションとは最高価値の表現です
それがわかれば人生にモチベーションは必要なくなります
私はモチベーションを必要としません。ただ仕事が好きなんです

最優先のことをして燃えている時、エネルギーが不足することはありません
活力は、行動を伴うビジョンの鮮明さに比例します

なるほど。このプログラムは真実の引き寄せの法則なのですが
引き寄せの法則のこれまでのイメージはスピリチュアルなものでしたが、あなたのメソッドは科学的なものに思えます

ええ、私は物理学と神経学のバックグラウンドを持ちますので、科学を用いています
それと同時に最高価値に合致した目標を持つと、人はインスパイアされます
そのとき、人はスピリチュアルなミッションを持つのです。それは天命であり真の目標、人生の主要目的です
それをするのが待ち遠しくて仕方がないものです
それはインスピレーション、スピリチュアルの導きです
これは多くの文化、宗教やスピリチュアルが伝統的に人々を導こうとしていることでもあります
しかも、これは科学的に検証でき、再現性があります
真の科学と真の宗教は争う必要はありません
科学と宗教は本来1つになれるし、お互いに補完し、協力して偉大なことをすることができますはず
真の引き寄せの法則は、誰もがアクセスできます
しかし、人々はファンタジー、"1億円をイメージしたら、それが手に入る"と
いったすぐに望みが叶うファンタジーをもとめてしまう
しかし現実には、自分が本当にやりたいこと、人々に貢献するのが待ちきれないことを見つけ、それを行う
彼らの最高価値を満たすことで、私たちは金銭的に見合う報酬を得ます
持続可能な公平な等価交換です
経済的にもキャリア的にも勢いづいて、より多くの人に奉仕することになります
そうして社会的影響力が広がり、磁力のように人生の様々な領域で力を持つこと
でしょう

引き寄せの法則は本当です
あなたの最高価値に合致した目標を持ちさえすれば
それは、真にインスパイアされるもので
あなたのハートと脳を捧げられるものであること

ありがとうございます

多くの人がセミナーに参加して目標を設定しても実現できないのは
まずは最高価値を見つける。そして大事なのは目標が最高価値に合
致しているということなのですね？

そのとおりです
あなたの内にある支配的な考えが、あなたの外の具体的な現実となります
そして内なる思考は、あなたの最高価値の表現なのです
最高価値と合致した目標を立てるとき、あなたはもっとも客観的でバランスのと
れた意図を持ちます
例えば、男の子がビデオゲームをするとき
1つのゲームを終了すると、彼はもっとアドバンスなゲームをしたくなります
もっとチャレンジングなゲームをもとめるのです
同じように、人は大好きなことについては、インスパイアする、よりチャレンジ
ングなことをもとめます
でも、嫌いなこと、例えば宿題となると、チャレンジを避けたいと思うでしょう
楽な道を選びます
痛みのない快樂、困難なしの容易なこと、ネガティブのないポジティブだけをも
とめるでしょう
しかし、人生でもっとも重要なこと、真の最高価値のことをするときには
ポジティブとネガティブ、快樂と苦痛、楽と困難の両方を受け入れます
主観的な偏見ではなくより客観的です
彼らが目標だと思っていることが、実は片方だけのファンタジーの場合には、
チャレンジの無いサポート、
戦争が無い平和、冷酷が無い親切、片方だけが欲しい
脳はバランスのとれた方向性を追求するようになっています
脳のエグゼクティブセンターは、リスクを軽減するために戦略的に物事の両面を
見るようになっています
ファンタジーをおいもともとめると、脳は自動的に疑いをもち、不安になり、否定的
な言葉、警告を發します
つまりそれは、あなたがバランスのとれていない片方だけをもとめているという
ことを知らせているのです
何かをもとめていて、それによる痛みと快樂の両方を受け入れたとき、あなたは
本当の目標を持ったといえます
その実現のために何でも喜んで受け入れるというのが、その記しです
でも、ちょっとした一時的なファンタジー…チャレンジを避けて、貯金も我慢も
することなく楽に大金を手に入れたらいいというのであれば、それはファンタジーで
す
ファンタジーは悪夢をもたらすようになっています
それはあなたを最高価値に合致した本当の目標に立ち返るよう導くためです
私はファンタジーな目標を持つビジネスリーダーにブレイクスルー・エクスペリ
エンスやマンツーマンのビジネス・コンサルティングの場で
なぜ彼らが壁にぶつかり挫折を繰り返しているのか
その理由は、脳のエグゼクティブ・センターが
皮質下にある扁桃体の幻想を、最高価値と合致した真に達成できる本当の目標に
変容させることを目的としているからです
そうすることで私たちは、目標を達成するまで忍耐強くそれを追いもとめること
ができます

多くの人が、あなたのクライアントのように人間関係や経済的に成
功を収める人は、特別な才能を持っているとか、天才だとか頭がい
い人なのだろうと思っているのではないかと思うのですが

13-14歳くらいの男の子がいます。彼には9人の兄弟姉妹がいるのですが
彼は一番年上で、両親はAIDSで亡くなってしまいました
14歳の彼が9人の家族を養わなければならなかったのです
彼は私の夜の講演を聞き、人生を変えることを決意したのです
彼は教育を受けてもいないですし、特に賢くもお金持ちの子でもありません
南アフリカの貧困地区で暮らす子供が人生を変えると決意したのです
生まれや育ち、何をしてきたか、何をしているかは関係ありません
結果をもたらす原理に従うかどうかの方が大事なのです

彼は行動を変えることで人生を変えました
彼は講演の話をよく聞き、注意を向けました
天才だからではありません。ただ彼は学んだことを受け入れたのです
彼は世代を超えて培われた原理を人生に提供したのです
どこから来たかは関係なく、そこへ導いてくれる原理に従いさえすれば人は進みたいところへ行けるのです
しかし、自分がどこから来てどこへ向かうのかわからない
そこへ向かう手段がわからず
ファンタジーに従い、頭を壁に打ちつけ、世界は全て敵だとみなし、過去の犠牲者となり、決して運命のマスターにはなれません
最高価値に合致した目標を持ち、苦痛と快樂の両方を受け入れ
それをするにインスパイアしていると
それを得るために立ち足るいかなる障害も進んで乗り越えるでしょう
何もあなたを止めることはできません
スタート地点がどこかは関係ありません
大事なのは、原理を適用するかどうかなのです
原理を学べない人はいないと思うのです
年齢に関係なく、私のところでは6歳の子から72歳の人まで学んでいますから
84歳とか94歳で目標を立て、死ぬまでにそれを実現しようとしている人もいます
から

ドクター・ディマティニー、ありがとうございました